

Japanese Utility Model Registration Number: 3053594

Date of Registration: 19.08.1998

Application number: H10-2821

Date of filing: 27.04.1998

ABSTRACT

[Problem To Be Solved]

A mop that prevents fatigue of cleaning and that is easy to store is offered.

[Means for Solving the Problem]

Forming a pouched body (1) into which a hand can be inserted with a compound sheet (4) which is a multiplayer of a resin-foam sheet (2) and a waterproof sheet (3), a detachable pouched cleaning cloth covers the peripheral surface of this body. The pouched cleaning cloth is one of a cleaning cloth for wax wiping which is composed of fiber spinning in open mesh, a cleaning cloth for moisture wiping or wax wiping which consists of cotton toweling, a cleaning cloth for dust picking, windowpane, or cleaning car interior which consists of nonwoven fabric, or a cleaning cloth for polishing or glazing which consists of pile fabric. The pouched body is composed of a compound sheet which consists of an outer layer of the resin-foam sheet and a inner layer of the waterproof sheet. The waterproof sheets facing inside the pouched body are sewn to provide a finger stop section.

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

第3053594号

(45) 発行日 平成10年(1998)11月4日

(24) 登録日 平成10年(1998)8月19日

(51) Int.Cl.⁶

A 47 L 13/18
13/16
B 60 S 3/04

識別記号

F I

A 47 L 13/18
13/16
B 60 S 3/04

C

評価書の請求 未請求 請求項の数4 OL (全 6 頁)

(21) 出願番号 実願平10-2821

(22) 出願日 平成10年(1998)4月27日

(73) 実用新案権者 597075960

株式会社エンゼルモップ

愛知県豊橋市柱八番町21番地

(72) 考案者 北嶋 富男

愛知県豊橋市柱八番町21番地

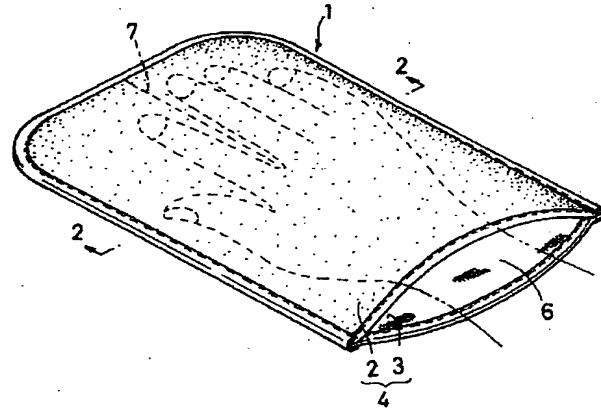
(74) 代理人 弁理士 北村 欣一 (外3名)

(54) 【考案の名称】 モップ

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 清掃作業による疲れが少なく、保管も容易なモップを提供する。

【解決手段】 発泡樹脂のシート2と防水性シート3を重層した複合シート4により人手の挿入可能な袋状の本体1を形成し、該本体の周面に袋状の清掃布を着脱自在に被せた。袋状の清掃布は、紡糸を粗いメッシュ状に編成したワックス拭き取り用清掃布、綿タオル地からなる水分又はワックス拭き取り用の清掃布、不織布からなる埃取り又は窓ガラス又は車内清掃用の清掃布、又はパイル地からなる磨き又はつや出し用の清掃布のうちのいずれか1つからなり、袋状の本体は、発泡樹脂のシートの外層及び防水性シートの内層とからなる複合シートで構成され、本体の袋状の内部に対向する防水性シートを縫着して指係止部を設けた。



1

【実用新案登録請求の範囲】

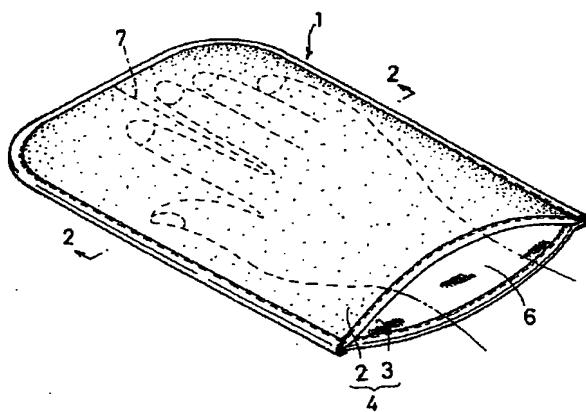
【請求項1】ポリウレタン等の発泡樹脂のシートと防水性シートを重層した複合シートにより人手の挿入可能な袋状の本体を形成し、該本体の周面に袋状の清掃布を着脱自在に被せたことを特徴とするモップ。

【請求項2】上記袋状の清掃布は、紡糸を粗いメッシュ状に編成したワックス拭き取り用清掃布、綿タオル地からなる水分又はワックス拭き取り用の清掃布、不織布からなる埃取り又は窓ガラス又は車内清掃用の清掃布、パイル地からなる磨き又はつや出し用の清掃布のうちのいずれか1つからなることを特徴とする請求項1に記載のモップ。

【請求項3】上記袋状の本体は、上記発泡樹脂のシートの外層と上記防水性シートの内層とからなる複合シートで構成され、該本体の袋状の内部に対向する防水性シートを縫着して指係止部を設けたことを特徴とする請求項1に記載のモップ。

【請求項4】ポリウレタン等の発泡樹脂のシートの外層と防水性シートの内層を重層した複合シートにより人手の挿入可能な袋状の本体を形成すると共に該本体の袋状の内部に対向する該防水性シートを縫着して指係止部を設け、該本体の周面に、袋状の清掃布であって紡糸を粗く

【図1】



2

*いメッシュ状に編成したワックス拭き取り用清掃布、綿タオル地からなる水分又はワックス拭き取り用の清掃布、不織布からなる埃取り又は窓ガラス又は車内清掃用の清掃布、パイル地からなる磨き又はつや出し用の清掃布のうちのいずれかの清掃布を着脱自在に被せたことを特徴とするモップ。

【図面の簡単な説明】

【図1】本考案の実施の形態を示す要部の斜視図

【図2】図1の2-2線部分の断面図

10 【図3】メッシュ状に編成したワックス拭き取り用清掃布の斜視図

【図4】綿タオル地の水分又はワックス拭き取り用の清掃布の斜視図

【図5】不織布からなる埃取り又は窓ガラス又は車内清掃用の清掃布の斜視図

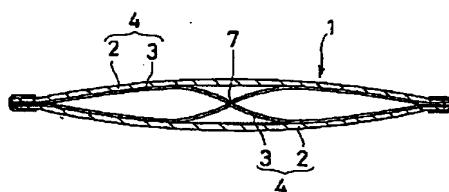
【図6】パイル地からなる磨き又はつや出し用の清掃布の斜視図

【符号の説明】

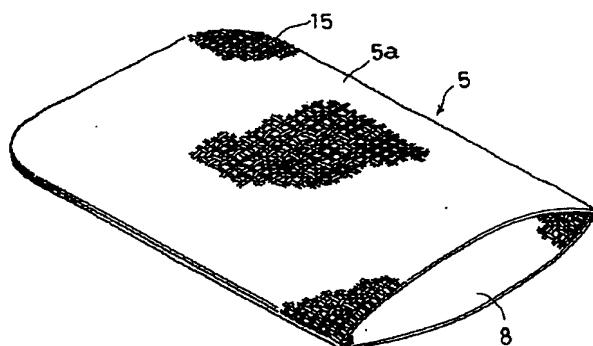
1 本体、2 発泡樹脂のシート、3 防水性シート、

20 4 複合シート、5a・5b・5c・5d 清掃布、6 挿入口、7 指係止部、9 タオル地、11 不織布、13 パイル地、15 メッシュ状の布地、

【図2】



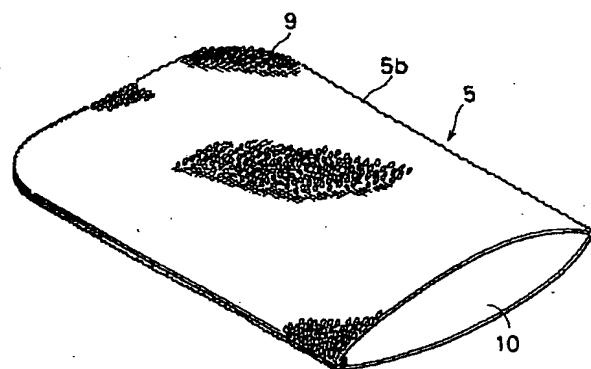
【図3】



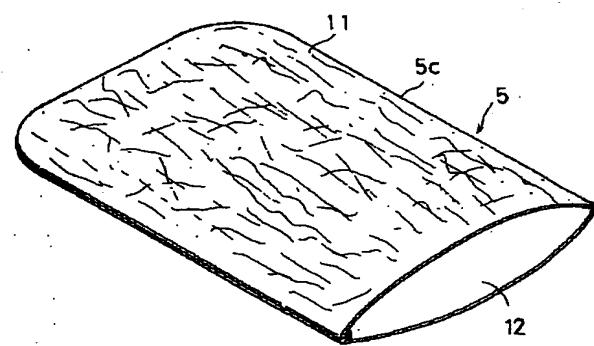
(3)

実登3053594

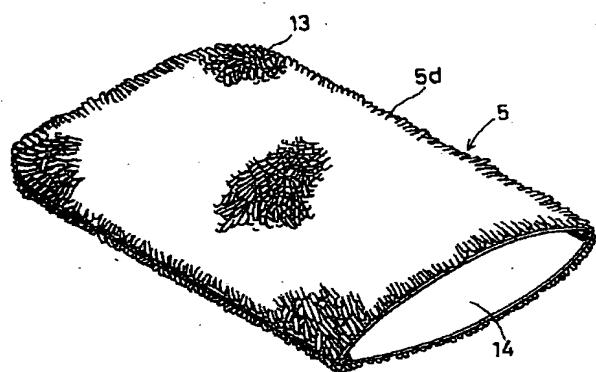
【図4】



【図5】



【図6】



【考案の詳細な説明】**【0001】****【考案の属する技術分野】**

本考案は、主として車両の清掃に使用されるモップに関する。

【0002】**【従来の技術】**

従来、例えば乗用車の清掃作業には、水洗、乾燥、ワックス掛け、ワックス拭き取り、磨きの作業の他、車室内の埃取りなどの作業が行われ、各作業に応じて雑巾や乾布など各種のモップ類やスポンジなどが使用されている。

【0003】**【考案が解決しようとする課題】**

上記作業に使用される各種のモップ類は、直接手掴みして使用するので疲れやすく、手も汚れがちで、種類も多いのでその保管が面倒で嵩張る不都合がある。

【0004】

本考案は、清掃作業による疲れが少なく、保管も容易なモップを提供することを目的とするものである。

【0005】**【課題を解決するための手段】**

本考案では、ポリウレタン等の発泡樹脂のシートと防水性シートを重層した複合シートにより人手の挿入可能な袋状の本体を形成し、該本体の周面に袋状の清掃布を着脱自在に被せることにより、上記の目的を達成するようにした。該袋状の清掃布を、紡糸を粗いメッシュ状に編成したワックス拭き取り用清掃布、綿タオル地からなる水分又はワックス拭き取り用の清掃布、不織布からなる埃取り又は窓ガラス又は車内清掃用の清掃布、パイル地からなる磨き又はつや出し用の清掃布のうちの1つのもので構成し、該袋状の本体を、該発泡樹脂のシートの外層と該防水性シートの内層とからなる複合シートで構成し、該本体の袋状の内部に防水性シートの表裏を縫着して指係止部を設けておくと、上記目的は一層的確に達成できる。

【0006】

【考案の実施の形態】

本考案の実施の形態を図面に基づき説明すると、図1及び図2に於いて、符号1はポリウレタン等の発泡樹脂のシート2と薄布に樹脂をコーティングした柔軟な防水性シート3を重層した複合シート4により袋状に形成された本体を示し、該本体1の周面に図3乃至図6に示したような袋状に形成された清掃布5a～5dを着脱自在に被せるようにした。

【0007】

該本体1は、人手よりも多少大きい略方形の防水性シート3の2枚を重ね、その上下にこの防水シートと同形の発泡樹脂のシート2を夫々重ね、その重合体の一边に手の挿入口6を残して周囲の三辺を縫着して形成した。該本体1に各種の清掃布5を交代して被せ、該挿入口6から図示のように人手を挿入して清掃作業を行う。人手は該本体1内で遊動しないように係合することが好ましく、そのため2枚の防水性シート3の面同士を縫い糸で予め縫着して指係止部7を形成しておく、この指係止部7に本体1内に挿入した人手の指を係止させて指に力をこめることなく清掃作業を行えるようにした。

【0008】

該メッシュ状の清掃布5aは、紡糸を例えば2.5mm間隔で縦糸横糸に配して編織した粗いメッシュ状の布地15を使用して該本体1の周面に被せるための開口部8を備えた袋状に縫製して形成されたもので、この清掃布5aを該本体1に被せておくことにより車体に塗布された余剰のワックスをきれいに拭き取ることができる。該綿タオル地からなる清掃布5bは、通常のタオル地9を該本体1に被せるための開口部10を有する袋状に縫製され、この清掃布5bは車両を水洗したときの水滴の拭き取りや余分のワックスの拭き取りに使用される。また、清掃布5cは、不織布11により開口部12を備えた袋状に形成され、埃取りや窓ガラスの清掃、車室内の清掃に使用され、パイル地13で開口部14を持つ袋状に形成した清掃布5dは、ワックス掛けした車体のつや出しや車体の磨きに使用される。

【0009】

本考案のモップは、清掃作業の種類に応じてその本体1に各種の清掃布5a～

5 d を被せ、本体 1 内へ人手を挿入して清掃作業するもので、乗用車を清掃する場合、まず水洗したのちの水滴を本体 1 に被せた綿タオル地の清掃布 5 b により拭い、ワックス掛けをして余剰のワックスを本体 1 にメッシュ状の清掃布 5 a を被せて拭き取る。そしてパイル地の清掃布 5 d を被せて磨きをかけ、車室内の埃を不織布の清掃布 5 c を本体 1 に被せて行う。該本体 1 は外層が発泡樹脂の柔らかいスポンジのシート 2 であるから曲面や凹面に追従してきれいに清掃でき、その内層は防水性シート 3 であるからワックスや汚水が手に付着することもなく、不快感なく清掃作業を行え、該本体 1 の内部に指係止部 7 を設けることにより、弱い力でもモップを移動させることができるので疲労も少なくなる。

【0010】

【考案の効果】

以上のように本考案によるときは、発泡樹脂のシートと防水性シートを重層した複合シートにより人手の挿入可能な袋状の本体を形成し、該本体の周面に袋状の清掃布を着脱自在に被せてモップを構成したので、清掃布を交代して本体に被せることにより各種の清掃作業を行え、清掃作業による疲れが少なく、複合シートの外層が柔らかいからきれいに清掃でき内層が防水シートであるから手が汚れず、各清掃布も袋状で嵩張らないから保管も容易になる等の効果があり、清掃布を請求項 2 の複数枚で構成すると車両の清掃に好都合であり、対向する各防水シートを縫着して指係止部を設けることにより、モップを楽に動かせ、請求項 4 の構成とすることによりこれらの効果を総合した効果が得られる。